

平成 29 年 3 月期 決算説明会（質疑応答）

株式会社ハマキョウレックス

平成 29 年 5 月 23 日

アナリスト協会 2 階

- ① 2018.3 月期の物流センター事業の売上・利益計画ですが、前年に比べ大きく増加するとの事ですが、具体的にはどのように計画されてますでしょうか。
新規オープンセンターを主とするコスト改善、新規業務獲得、前期発生した新規立上費用及び不動産取得税の減少にて計画しております。
- ② 2017.3 月期は、近物レックス㈱の物量が下がったとのことですが、2018.3 月期の増収に向けた取組みを教えてください。
2018.3 月期に入り物量の下げ止まりがみえてきております。グループをあげての新規営業と運賃単価是正にて増収を目指していく予定です。
- ③ 2018.3 月期の設備計画 90 億円の中身について教えてください。
主には物流センター建設を計画しております。現時点での自社物件建設は、今期及び来期に向けて 2 件から 3 件の見通しがみえてきております。
- ④ 自己株式買取りを定款に新設されるとの事ですが、考え方について教えてください。
機動的な資本政策を遂行できるよう新設を考えております。また、株主還元という意味も含め、自己株式買取りに加え、配当性向増加の見直しも今後継続して検討してまいります。
- ⑤ 設備投資の考え方について教えてください。
物流センター事業は、原則東京・名古屋・大阪（以下、東名大）は自社物件、他のエリアは賃借倉庫にて対応を考えております。ただし、お客様からの要望次第では、東名大でも賃借物件にて対応させて頂いております。
- ⑥ 近物レックス㈱の東北新拠点での輸送力強化について教えてください。
新拠点拡充により効率化・固定費圧縮が出来ております。近物レックス㈱として、今まで通り借入返済に注力するとともに、新拠点拡充による事業強化も今後は進めてまいります。

以上